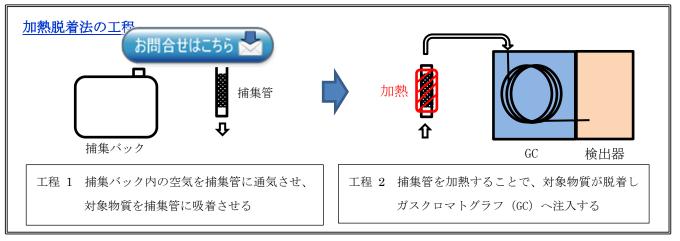
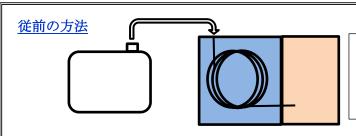
## 土壌ガスの分析方法変更について

2019年4月に土壌汚染対策法の告示が改定され、土壌ガス分析については加熱脱着法が新たに追加され ました。当社の土壌ガス分析においても、より正確で迅速に結果を出すために従前の方法から加熱脱着-GC/MS 法に変更致します。





工程 : 捕集バック内の空気を手動で GC へ注入する 問題点:検出器によっては、捕集バック内の水分が

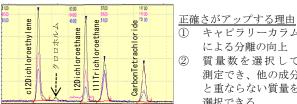
分析の妨害となることが報告されている

## 分析方法変更のメリット① カラムと検出器の変更で正確さアップ

例:試料にクロロホルム(規制対象外物質) が1ppm含まれている場合

従前の方法のクロマトグラム CarbonTetrachlor クロロホルムが測定 の妨害となっている クロロホルム 1ppm を 標準物質(約 0.1ppm)

加熱脱着-GC/MSのクロマトグラム



クロロホルム 1ppm を含む標準物質(約 0.1ppm)

キャピラリーカラム による分離の向上

- 質量数を選択して 測定でき、他の成分 と重ならない質量を
  - 選択できる

## 分析方法変更のメリット② 手動から自動で迅速さアップ

含む標準物質(約 0.1ppm)

従前の方法では手動で捕集バック内の空気をGCに注入していましたが、加熱脱着-GC/MS法では工程2 (上図参照)を自動で行うことができます。作業の自動化により夜間分析も可能となり、結果をいち早く お伝えできるようになります。

土壌ガス分析について、正確で多検体・短納期を実現する体制を整えました。詳しくは、当社 研究開発部 佐藤(亮)、杉山(フリーダイヤル0120-01-2590 内線382、 435) まで、お気軽にお問い合わせください。



〒336-0015 さいたま市南区大字太田窪2051番地2 TEL.0120-01-2590 FAX.048-886-2817

URL:http://www.knights.co.jp

